

ドキュメンタリー映画

「さとにきたらええやん」 & 講演のつどい

平成29年12月16日(土) 13:30~16:30 (受付12:30~)

会場：さん太ホール 参加費；無料

日本の子どもの相対的貧困率13.9% (2015年厚労省報告)。このデータは日本の子どもの約7人に1人が貧困状態にあることを示しています。また学力テストからは家庭の経済力の差が学力の差につながっていくとの調査結果も報告されています。経済的な貧困は子どもから教育を受ける機会を奪うことにつながり、進学や就職での不利を招きます。そして、大人になってからの貧困にもつながる「貧困の世代間連鎖」が続いていくことになってしまうのです。

この貧困の連鎖を断ち切るためにも、経済的な理由で教育を十分に受けることができない子どもたちをなくすことが喫緊の課題です。そこで今回、我々も含めて多くの市民の方々に今以上に関心を持っていただき、それぞれに考える機会になればと思い公開講座を企画しました。38年間にわたり大阪市西成区で支援活動に取り組まれている荘保共子さん(「こどもの里」施設長)をお迎えし「映画の上映と講演」からその活動に貫かれている信念や活動の継続を可能にしている原動力などを学び、岡山県内での活動を発展させるヒントになればと思います。

講師紹介

子どもの里施設長

しょうほ ともこ
荘保 共子氏



兵庫県宝塚市生まれ。聖心女子大学卒業後、教会の青年活動の中で西成の子どもたちと出会う。'78年、西成警察署の横に学童保育「こどもの里」を開設。数十人の子供のケアにボランティアスタッフと共に取り組んでいる。わが町にしなり子育てネットワーク代表、子どもの権利条約関西ネットワーク副代表。2015年度より「特定非営利活動法人こどもの里」理事長

会場案内

さん太ホール

〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1-1

* JR「岡山駅」下車 徒歩15分

* 公共交通機関をご利用してご来場ください。



- 主催 岡山県精神保健福祉士協会
- 後援 岡山県精神科病院協会・岡山市・岡山県精神障害者社会福祉事業者協議会・山陽新聞社・岡山県精神保健福祉協会・岡山県精神障害者家族会連合会・岡山県社会福祉士会・岡山県医療ソーシャルワーカー協会・岡山県作業療法士会・岡山県介護福祉士会・岡山県社会福祉協議会・岡山市社会福祉協議会・日本精神科看護協会岡山県支

申し込みについて

申し込み締め切り日：平成29年11月30日（木）

参加を希望される方は、電話、FAXでお申し込みください。

*FAXの場合、下記の必要事項を記入の上、お送り下さい。

岡山県精神保健福祉士協会事務局あて

岡山県精神保健福祉士協会 公開講座 参加申込み
FAX：086-273-9944

お申込み代表者

(フリガナ) お名前	
ご連絡先 TEL	
(あてはまるものに ☑して下さい。)	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 専門職 (所属：) 職種：)

複数参加の場合下記にご記入下さい

名前	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 専門職 (所属：) 職種：)
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 専門職 (所属：) 職種：)
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 専門職 (所属：) 職種：)

※参加申込書にご記入いただきました個人情報につきましては、本公開講座の運営以外には使用いたしません。

※定員に達した際は、お断りさせていただく場合もございます。ご了承ください。

お問合せ・お申込み先 岡山県精神保健福祉士協会事務局

〒703-8520 岡山市中区浜472 林道倫精神科神経科病院 相談室内 担当：星、小林

TEL：086(272)8811 FAX：086(273)9944